



小塩山のカタクリ自生地探訪 案内

スプリング・エフェメラル（Spring ephemeral 春のはかなきもの）の代表であるカタクリの自生地を、近距離だけれど少し苦勞する京都西山の小塩山に訪ねます。カタクリに吸密する「春の女神」と呼ばれるギフチョウとの出会いも楽しみです。

福嶋昭治



1：月 日 2023年04月13日(木)

2：集 合 10時 阪急東向日駅 改札口

改札口は、一番大阪側の一か所です。

駅前を10時12分に発車する阪急バス（洛西バスターミナル行き）に乗ります。
（南春日町下車 320円）

3：行 程 10:12 阪急東向日⇒(阪急バス)⇒ 10:20 南春日町(以下徒歩)……11:45 金蔵寺(京都市の展望・昼食) 12:30……13:30 カタクリ自生地 14:20……15:10 金蔵寺 15:15……16:15 南春日町バス停 16:21 ⇒(阪急バス)⇒ 16:40 阪急東向日駅 **解散**

＊バス下車後はカタクリ自生地まで一貫して登り道です。急坂部分もあります。下りでは、トレッキングポール（登山用ストック）の使用がおすすめです。可能な限り休憩を取りながら上り下りします。

下は、地形図に大まかなルートを書き入れたものとそのルートの高低断面図です。上は拡大図です。高度 360.27 m が金蔵寺です。南春日町バス停からカタクリ自生地まで片道 3.9 km。高低差 500 m です。帰路は同じ道を下ります。

金蔵寺では入山料 300 円
また自生地では管理協力金
(金額未確認)が必要です。

